

I 総括事項

1 県内の状況

三重県の平成 22 年度末の市町数は 14 市 15 町、一部事務組合は 12 事務組合です。

平成 22 年 10 月 1 日現在の行政区域内人口は、1,854,742 人、世帯数 703,704 世帯であり、平成 21 年度より人口は 7,833 人の減少、世帯数で 10,487 世帯の減少となりました。

なお、県内全域が「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第 6 条に基づく計画処理区域となっています。

区 分	県 計	市 計	町 計
面 積 (m ²)	5,772.45	4032.07	1,740.38
世帯数 (世帯)	703,704	619,059	84,645
人 口 (人)	1,854,742	1,621,389	233,353

2 一般廃棄物処理事業経費

(1) 歳入及び歳出

廃棄物処理事業経費歳入の内訳は、一般財源が 28,326,936 千円 (75.5%)、特定財源が 9,195,488 千円 (24.5%)、合計が 37,522,424 千円で平成 21 年度より 4.9%の増加となっています。

なお、割合としては、ごみ処理にかかる歳入が全体歳入額の 84.2%を占めています。

一方、廃棄物処理事業経費歳出の内訳は、建設・改良費が 5,362,634 千円 (14.3%)、処理及び維持管理費が 28,039,716 千円 (74.8%)、その他 4,059,384 千円 (10.8%) となっています。

建設・改良費の内訳は、ごみ処理施設の建設に係る経費は 4,863,407 千円、し尿処理施設の建設に係る経費は 499,227 千円となっており、建設・改良費全体は平成 21 年度と比較して 57.1%増加しています。また、処理及び維持管理費の内訳は、ごみ処理施設に係る経費は 23,614,613 千円、し尿処理施設に係る経費は 4,425,103 千円となっており、処理及び維持管理費全体は平成 21 年度より 2.5%減少しています。

【歳入内訳】

区 分		ご み	し 尿	計
特定 財源	国庫支出金	986,620 千円	254,676 千円	1,241,296 千円
	都道府県支出金	1,425,206 千円	18,886 千円	1,444,092 千円
	地 方 債	1,610,100 千円	29,300 千円	1,639,400 千円
	使用料及び手数料	2,757,066 千円	358,636 千円	3,115,702 千円
	そ の 他	1,376,552 千円	378,446 千円	1,754,998 千円
	小 計	8,155,544 千円	1,039,944 千円	9,195,488 千円
一 般 財 源		23,431,410 千円	4,895,526 千円	28,326,936 千円
合 計		31,586,954 千円	5,935,470 千円	37,522,424 千円

注：2重計上を避けるため、一部事務組合が市町から受け入れる市町分担金は集計に含めていない。

【歳出内訳】

区 分		ご み	し 尿	計		
建設・ 改良費	工 事 費	収集運搬施設	3,473 千円	7,009 千円	10,482 千円	
		中間処理施設	1,606,616 千円	164,723 千円	1,771,339 千円	
		最終処分場	776,788 千円	173,855 千円	950,643 千円	
		そ の 他	2,375,830 千円	148,884 千円	2,524,714 千円	
	調 査 費		100,700 千円	4,756 千円	105,456 千円	
	小 計		4,863,407 千円	499,227 千円	5,362,634 千円	
処理及 び維持 管理費	人 件 費	一 般 職	2,357,033 千円	717,436 千円	3,074,469 千円	
		技 能 職	収集運搬費	3,227,756 千円	119,847 千円	3,347,603 千円
			中間処理費	1,494,277 千円	46,869 千円	1,541,146 千円
			最終処分費	311,444 千円	58,030 千円	369,474 千円
	処 理 費	収集運搬費	796,678 千円	22,688 千円	819,366 千円	
		中間処理費	5,331,283 千円	1,531,302 千円	6,862,585 千円	
		最終処分費	445,387 千円	140,668 千円	586,055 千円	
	車両等購入費		66,806 千円	0 千円	66,806 千円	
	委 託 費	収集運搬費	3,778,949 千円	429,131 千円	4,208,080 千円	
		中間処理費	4,443,211 千円	1,121,725 千円	5,564,936 千円	
		最終処分費	1,216,301 千円	125,758 千円	1,342,059 千円	
		そ の 他	132,430 千円	108,188 千円	240,618 千円	
	調査研究費		13,058 千円	3,461 千円	16,519 千円	
小 計		23,614,613 千円	4,425,103 千円	28,039,716 千円		
そ の 他		3,108,934 千円	950,450 千円	4,059,384 千円		
合 計		31,586,954 千円	5,874,780 千円	37,461,734 千円		

注：2重計上を避けるため、一部事務組合が市町から受け入れる市町分担金は集計に含めていない。

3 廃棄物処理施設

(1) ごみ処理施設

ごみ処理施設は、11市4町5事務組合に29施設設置され、処理能力は2,604 t / 日です。

施設種別	焼却処理施設			ごみ燃料化施設	合計
	全連続	准連続	バッチ		
施設数	9	0	13	7	29
処理能力 (t / 日)	1,770	0	349	485	2,604

※ 平成22年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

(2) 粗大ごみ処理施設

粗大ごみ処理施設は、7市1町3事務組合に13施設設置され、処理能力は508 t / 日です。

施設種別	破碎施設	圧縮施設	併用施設	計
施設数	10	0	3	13
処理能力 (t / 日)	464	0	44	508

※ 平成22年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

(3) 資源化等を行う施設

資源化等を行う施設は、10市6町5事務組合に58施設設置され、処理能力は952.62 t / 日です。

施設種別	選別	圧縮・梱包	ごみ堆肥化	その他	計
施設数	23	24	5	6	58
処理能力 (t / 日)	308.3	304.3	10.12	329.9	952.62

※ 平成22年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

※ 施設数、処理能力は重複する施設を全て含む。

(4) 埋立処分地施設

埋立処分地施設は、12市7町3事務組合に37施設設置されており、年間埋立量は75,710m³であり、全体容量6,837,062m³であり、残余容量1,687,475m³です。

施設種別	山間	平地	計
施設数	31	6	37
全体容量(m ³)	6,421,727	415,335	6,837,062
年間埋立量(m ³)	73,547	2,163	75,710
残余容量(m ³)	1,623,633	63,842	1,687,475

※ 平成22年度末現在において新設(建設中)、休止、廃止の施設を除く。

※ 埋立終了施設は含む。

(5) し尿処理施設

し尿処理施設は、6市1町7事務組合に27施設設置されており、処理能力は3,168kl/日です。

施設種別	嫌気性	好気性	標準脱窒素	高負荷脱窒素	膜分離	下水投入	計
施設数	0	3	6	9	8	1	27
処理能力(kl/日)	0	43	803	1,247	775	300	3,168

※ 平成22年度末現在において新設(建設中)、休止、廃止の施設を除く。

※ 施設数、処理能力は重複する施設を全て含む。

4 一般廃棄物処理事業従事職員（自治体）

平成 22 年度末における一般廃棄物処理事業従事職員は、ごみ処理で 1,210 人、し尿処理で 169 人が従事しており、ごみ処理従事者が 87.7%を占めており、ごみ処理従事者のうち、収集運搬職員が 45.3%を占めています。

（単位：人）

	一般職		技能職				合計
	事務系	技術系	収集運搬	中間処理	最終処分	その他	
ごみ処理	265	71	549	244	60	21	1,210
し尿処理	73	27	34	24	8	3	169
合計	338	98	583	268	68	24	1,379

5 一般廃棄物処理業者関係

一般廃棄物処理の委託・許可件数は、ごみ処理の委託業として 187 件、許可業として 1,089 件あり、うち、収集運搬に伴う件数が 91.6%を占めています。

し尿処理の委託・許可件数は、委託業として 14 件、許可業として 135 件あり、ごみ処理と同様、収集運搬が大部分で 97.3%を占めています。

また、業者数としては、合計 739 業者、7,436 人の従業員が従事しています。

（単位：件）

	収集運搬		中間処理		最終処分		合計	
	委託業	許可業	委託業	許可業	委託業	許可業	委託業	許可業
ごみ処理	131	1,038	44	49	12	2	187	1,089
し尿処理	11	134	1	1	2	0	14	135
合計	142	1,172	45	50	14	2	201	1,224

	ごみ（し尿兼業を含む）	し尿（ごみ兼業を含む）	業者数の実数の計
業者数（件）	676	119	739

	収集運搬 （他処理を含む）	中間処理 （他処理を含む）	最終処分 （他処理を含む）	従業員数の 実数の計
従業員数（人）	6,771	623	229	7,436

6 収集運搬機材

市町・一部事務組合、委託業者及び許可業者の所有するごみの収集運搬機材の合計台数は、5,269台、積載量は15,325tです。

また、し尿の収集運搬機材の合計台数は、629台、積載量は2,351kℓです。

	ごみ収集運搬機材(積載量: t)												
	直営分				委託業者分				許可業者分				合計
	収集車	運搬車		船 運搬船等の船	収集車	運搬車		船 運搬船等の船	収集車	運搬車		船 運搬船等の船	
		収集運搬	中間処理			収集運搬	中間処理			収集運搬	中間処理		
台数	360	33	27	0	457	28	28	6	3,471	843	6	10	
積載量	921	76	121	0	1,087	77	255	81	9,861	2,688	18	140	15,325

	し尿収集運搬機材(積載量: kℓ)												
	直営分				委託業者分				許可業者分				合計
	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	
	バキューム車	その他			バキューム車	その他			バキューム車	その他			
台数	30	0	8	0	78	29	16	2	416	20	28	2	
積載量	88	0	58	0	302	73	123	50	1,318	50	244	45	2,351

7 収集形態

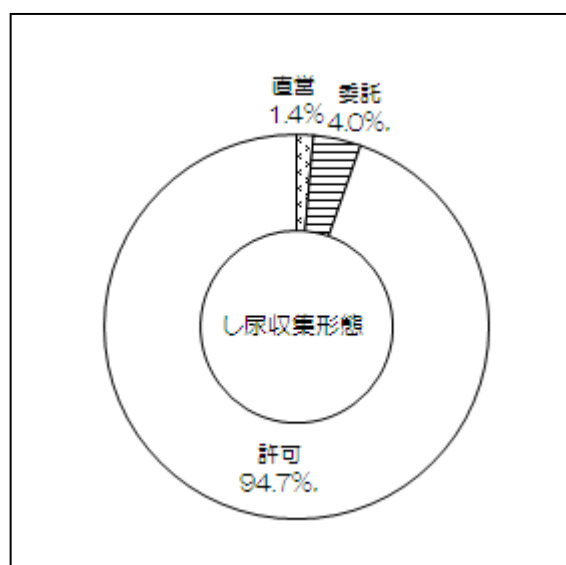
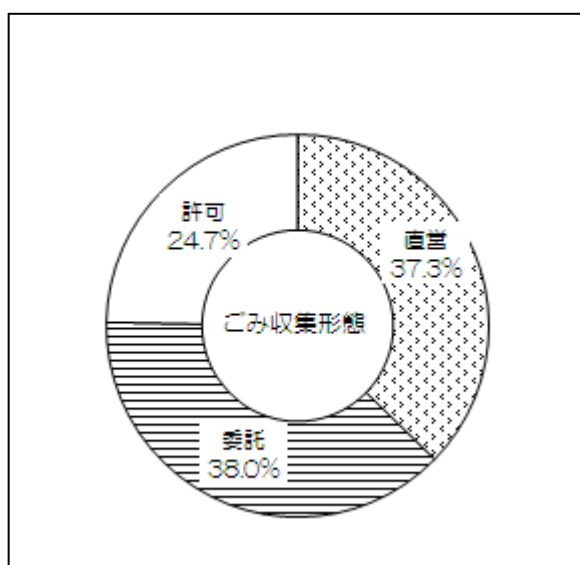
ごみの収集量は 567,271 t / 年（平成 21 年度比：3.4%減少）、し尿（浄化槽汚泥を含む。）の収集量は 655,042kl / 年（平成 21 年度比：0.6%減少）です。

形態別のごみの収集量は、直営が 211,348t / 年（平成 21 年度比：9.7%減少）、委託が 215,826t / 年（平成 21 年度比：2.4%増加）、許可業者によるものが 140,097t / 年（平成 21 年度比：1.6%減少）です。

形態別のし尿の収集量は、直営が 8,876kl（平成 21 年度比：4.6%減少）、委託が 26,076kl（平成 21 年度比：11.1%減少）、許可業者によるものが 620,090kl（平成 21 年度比：0.1%減少）です。

区 分		収 集 量	構 成 比	前年度比	
ご み	市町・組合によるもの	直 営	211,348 t / 年	37.3%	9.7%減少
		委 託	215,826 t / 年	38.0%	2.4%増加
		小 計	427,174 t / 年	75.3%	4.0%減少
	許可業者によるもの	140,097 t / 年	24.7%	1.6%減少	
計		567,271 t / 年	100.0%	3.4%減少	
し 尿	市町・組合によるもの	直 営	8,876kl / 年	1.4%	4.6%減少
		委 託	26,076kl / 年	4.0%	11.1%減少
		小 計	34,952kl / 年	5.3%	9.5%減少
	許可業者によるもの	620,090kl / 年	94.7%	0.1%減少	
計		655,042kl / 年	100.0%	0.6%減少	

※構成比は、四捨五入により計と合わない場合があります。



8 処理形態

平成 22 年度におけるごみの処理量は、629,187t/年（平成 21 年度比：3.9%減少）、し尿（浄化槽汚泥を含む。）の処理量は 655,113kl/年（平成 21 年度比：0.6%減少）です。

ごみの形態別処理量としては、直接焼却処理量は 404,918 t /年（平成 21 年度比：2.6%減少）、粗大ごみ処理量は 23,308 t /年（平成 21 年度比：4.9%減少）、堆肥化処理量は 1,854 t /年（平成 21 年度比：1.7%増加）、燃料化処理量は 84,832 t /年（平成 21 年度比：2.0%減少）、その他資源化等処理量は 36,229 t /年（平成 21 年度比：13.6%増加）、その他処理量は 399 t /年（平成 21 年度比：89.6%減少）、直接資源化量は 44,941 t /年（平成 21 年度比：15.2%減少）、直接埋立量は 32,244 t /年（平成 21 年度比：12.7%減少）です。

また、自家処理量は 462 t /年（平成 21 年度比：40.8%減少）です。

し尿の形態別処理量として、し尿処理施設での処理量は 645,189kl/年（平成 21 年度比：0.4%減少）、下水道投入量 9,853kl/年（平成 21 年度比：15.0%減少）、その他処理は 53kl/年（平成 21 年度比：14.5%減少）です。

区 分		収 集 量	構 成 比	前年度比	
ご み	処理施設による 処 理 量	直接焼却	404,918 t/年	64.4%	2.6%減少
		粗大ごみ処理	23,308 t/年	3.7%	4.9%減少
		堆肥化	1,854 t/年	0.3%	1.7%増加
		飼料化	0 t/年	0.0%	前年度実績なし
		メタン化	0 t/年	0.0%	前年度実績なし
		燃料化	84,832 t/年	13.5%	2.0%減少
		その他資源化等	36,229 t/年	5.8%	13.6%増加
		そ の 他	399 t/年	0.1%	89.6%減少
		直接資源化	44,941 t/年	7.1%	15.2%減少
		直接埋立	32,244 t/年	5.1%	12.7%減少
		小 計	628,725 t/年	99.9%	3.9%減少
	自 家 処 理		462 t/年	0.1%	40.8%減少
計		629,187 t/年	100.0%	3.9%減少	
し 尿	処理施設による 処 理 量	し尿処理	645,189kl /年	98.5%	0.4%減少
		ごみ堆肥化	0kl /年	0%	前年度実績なし
		メタン化	0kl /年	0%	前年度実績なし
		下水道投入	9,853kl /年	1.5%	15.0%減少
		農地還元	0kl /年	0%	前年度実績なし
		そ の 他	53kl /年	0%	14.5%減少
		小 計	655,095kl /年	100.0%	0.6%減少
	自 家 処 理		18kl /年	0%	28.0%減少
計		655,113kl /年	100.0%	0.6%減少	